

建築中の万が一に備える

「短期団体信用保証」開発

当所会員の(有)桃太郎総合保険(代表取締役 宮寄勝己氏)の関連会社の(株)エフ・ピー・ジャパンは、昨年7月に経営革新計画の承認を受け、「短期団体信用保証」の開発・販売に着手している。この保証は、建築着工時から引渡しまでの間に施工主が死亡した場合に残金支払いについて保証するまったく新しい保証商品である(特許出願中)。この保証は、注文住宅を購入した方やアパートなどの不動産賃貸業を営む方を対象にした商品となり、建築中物件の無保険状態を解消するものである。

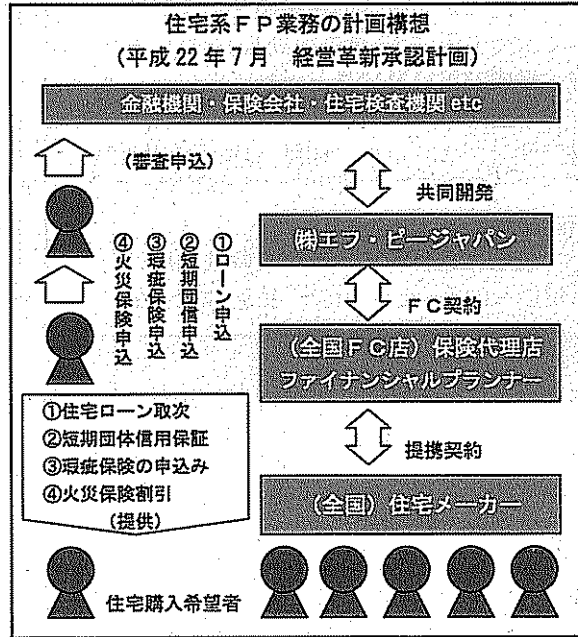
この商品を開発したいきざつには、ファイナンシャルプランナーや住宅ローンアドバイザーなどの専門家が実際に家を購

入する方と会う機会がなく、その専門的な知識を発揮するチャンスがなかったことにある。この商品をつきかけに、住宅購入者や不動産賃貸業者、更には、住宅メーカーや工務店と連携を図り、事業拡大を目指している。

「金融機関や住宅メーカーとの連携による住宅ローン販売網の全国展開事業への取り組み」である。具体的には、「住宅」という一生で一番高い買い物について、お金回りの事を解り易く説明し、住宅購入の住宅ローン相談から住宅購入後のライフプ

ランや保険商品の見直しを行う住宅系専門のファイナンシャルプランナー組織を構築する。計画を進めるにあたり、(株)日本モーゲージサービスの代理店登録を行い、自社で住宅ローン商品「フラット35」を取り扱えるようになった。新築物件については、瑕疵保険も申込み、建築完成後の検査や補償にも対応している。火災保険に關しても、提携保険会社の10%割引サービスが受けられることや、同社の新商品「短期団体信用保証」が付帯されることで、着工から引渡しまでの間の無保証状態の解消など、サービスの充実を図っている。

また「プラスFP(FP顧問サービス)」という独自サービスも開始。現在、地元建設会社・不動産会社をはじめ、全国の住宅メーカーと提携して、ファイナンシャルプランナーによる住宅購入者のアフターフォローを商品化し、ライフプランなど



ラフプランなど

アドバイス業務を行っている。

又、全国45社の保険代理店や112名のファイナンシャルプランナーと提携を結び、提携した保険代理店も同社を通じて、住宅ローンを申込みことが出来るなど、少しずつではあるが、全国展開の組織体制づくりに動き出している。

同社の宮寄社長は、「住宅という一生で一番高い買い物をする中で住宅メーカー・金融機関・保険会社はそれぞれ分野で各々がプロ集団であります。新しく住宅を購入する方は、希望と不安を抱えながら、新生活を迎える方が多いと思います。そんな方々を各々の専門家が連携し、協力しながら、お客様をサポートできれば、きっと、皆で喜びをわかち合えると思います。今後の経営環境においては、連携やアウトソーシングといった協力体制が会社の付加価値を高めていくのではないかと話された。

会員紹介

事業所名

有限会社桃太郎総合保険

所在地

市原市君塚2丁目1-5

電話番号

0436(24)5041

業種 保険代理業